

平成29年度 COC+社会人学び直しWG高度実践看護師等育成事業

# 【地域看護CNSとの事例検討会】

## 困難事例にどう対応するか

—事例検討から事例への支援・対応力を高める—

日時：平成29年9月2日(土) 10:00-12:30

(受付 9:30~)

場所：新潟大学医学部保健学科 C203演習室

(新潟市中央区旭町通2番町746)

対象：概ね就業経験6年以上の保健師 定員30名

※就業経験6年未満の方でもオブザーバーとしてご参加いただけます。

参加をご希望の方はその旨を申込時にご連絡ください。運営を効果的に行うために参加人数を制限させていただく場合がございます。

申込：メールの件名に「事例検討会参加申込」とご記載の上、ご氏名、ご所属、就業経験年数を8月25日(金)迄に下記の申込先までご連絡ください。

内容：地域看護CNSを交えて参加者の皆さんと事例検討を行います。

事例提供者 募集中(希望者は7月末までに下記に申し込んでください)

助言者 新潟県総務管理部人事課 主任(保健師) 室岡真樹(地域看護CNS)

ファシリテーター 新潟大学大学院保健学研究科 教授 小林恵子

家族・環境が多様化する中、保健師は多くの困難事例への対応に直面しています。事例検討による参加者同士の対話により、課題解決の方策を学び合い、自らの支援技術を高める機会にしませんか？

主催 新潟大学大学院保健学研究科 (小林恵子・齋藤智子・成田太一・堀田かおり)

共催 新潟県 公益社団法人新潟県看護協会

全国保健師長会新潟県支部 新潟県職員保健師会

後援 全国保健師長会新潟市支部

申込み・問合せ先 E-mail [chiiki@clg.niigata-u.ac.jp](mailto:chiiki@clg.niigata-u.ac.jp) (地域看護学領域)

Tel/Fax 025-227-2399 (担当：齋藤)